

チーム（監督者）の衛生管理および安全管理

チーム健康管理・観察

徹底した感染予防対策と健康管理（毎日の検温と記録）

体調不良や異変を感じたら、大会に参加させない

チーム共通理解

会場への移動は、各自による現地集合、現地解散が望ましい

いかなる場所においても、ミーティングや打ち合わせをする際は、マスク着用もしくは2m以上の間隔を確保したうえで行う

ベンチ内ではマスク着用のうえ、最低1mの間隔をとる マスク不着用の場合は会話を控える

チームとして用具の共用は極力行わない

ただし、共用せざる得ない用具は、必ず使用前後にアルコール消毒を行う

試合中、守備側による打ち合わせは、投手サークルの外側で1m間隔にて行う

試合中、攻撃側によるベンチ前での円陣は禁止とする

監督によるタイム・抗議の際は、審判と2m以上離れて行う

試合進行上（審判等）の衛生管理および安全管理

原則 2020年度オフィシャルソフトボールルールとし、大会ごとの特別ルールを設けることができる

球審のマスクはとって試合をしてもよい

球審が使うボールケール・刷毛等の用具は事前に消毒しておくこと

試合開始前、両チームによる整列・挨拶は自チームベンチ前に1m間隔にて横一列に整列し、審判の合図により挨拶を行う

ファウルボール等で、守備者以外が触れたボールはアウトボールとし、消毒する

投手用ロジンは各チーム、各投手が用意したものを使用する（投手間の共用は厳禁）

打者のヘルメットやバットは守備側の選手は触れないようにする

試合中、守備側による打ち合わせは、投手サークルの外側で1m間隔にて行う

試合中、攻撃側によるベンチ前での円陣は禁止とする

監督によるタイム・抗議のときは、審判と2m以上離れて行う

試合終了後の両チームによる挨拶は、開始時と同様に行う

グランド整備を行うときは、マスクを着用する（役員・選手同様）

ガイドラインになかったものは、審判委員会のガイドラインにて行うこと

5 運営側の衛生管理および安全管理

- ・ マスク着用の義務化（熱中症対策のため、こまめに水分補給を）
- ・ マスクを外す場合は、人との距離を必ず2m以上確保する
- ・ マスク着用時も、人との接触1m以内は避け、直接肌が触れる行為は厳禁と
- ・ マスク着用にて会話をする場合も大声で話さない
- ・ 他人と物品の共用はしない（湯茶接待、筆記用具等）
- ・ 常に身の回りの物をこまめに消毒をする（テーブル・椅子・使用物等）
- ・ 受付担当者マスク・フェイスシール・手袋（使い捨て用）の3点を用意しておく
- ・ 湯茶の接待は行わず、飲み物は事前に購入し準備しておく（要消毒）
- ・ 咳や痰を吐かない。鼻や口で使ったティッシュペーパーやゴミは各自持ち帰る

6 選手・スタッフの衛生管理および安全管理

☆ マスク

- ・ マスクの持参と着用
- ・ プレイ中以外はマスクを着用（ベンチ内・会話・グランド整備時等）
- ・ ソーシャルディスタンスの理解と徹底

☆ 自己管理

- ・ 徹底した感染予防対策と健康管理（毎日の検温と記録）
- ・ 37.5°C以上の発熱、体調不良や異変を感じたら、大会に参加しない

☆ ソーシャルディスタンス（社会的距離2m） ➡ プレイ中は最低1m以上

- ・ 人にむやみに近づかない、人が近づいてきたら自ら離れる
- ・ 自主自律の確立（自分のことは自分でする） ➡ 他者による物の受け渡しをしない
- ・ 握手・ハイタッチ・ハグ等、他者との接触を避ける
- ・ 野手はプレイ以外ではピッチャーサークル以内に入らない
- ・ 用具の個人使用（グラブ・バット・ヘルメット等 自分の物を使用） ➡ 共用しない
- ・ 共用用具 使用前後における、徹底したアルコール消毒の励行
- ・ プレー中の会話は、最低1m以上の距離を確保し、手・グラブ・帽子・ヘルメット等で口を覆う
- ・ 咳や痰を吐かない
- ・ 飲み物は各自持参、飲み回しやコップの共用はしない
- ・ ロジンは投手一人での使用とし、他投手や野手と共にしない 打者用も同様とする